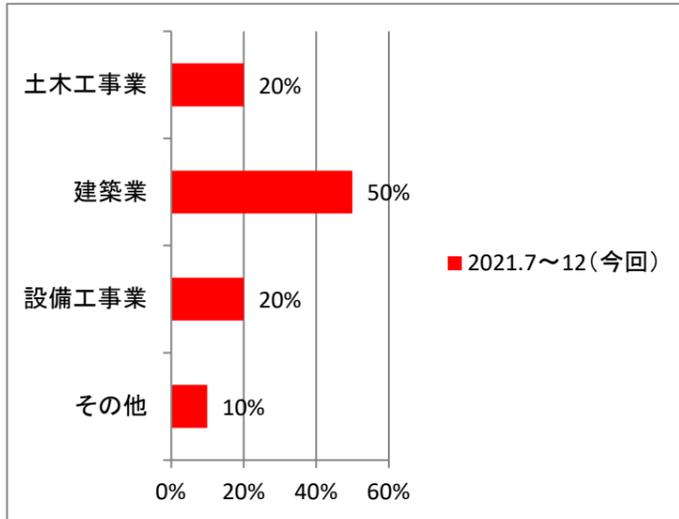


# 【 2022年1月実施 景況調査アンケート集計結果 】

## ◆◆ 建設業 ◆◆

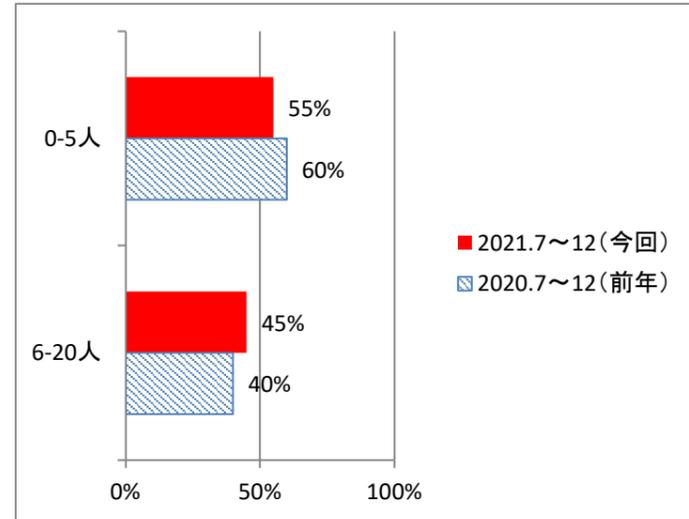
### 【 分類別 】



土木工事業20%、建築業50%、設備工事業20%、その他10%

### 【 従業員数 】

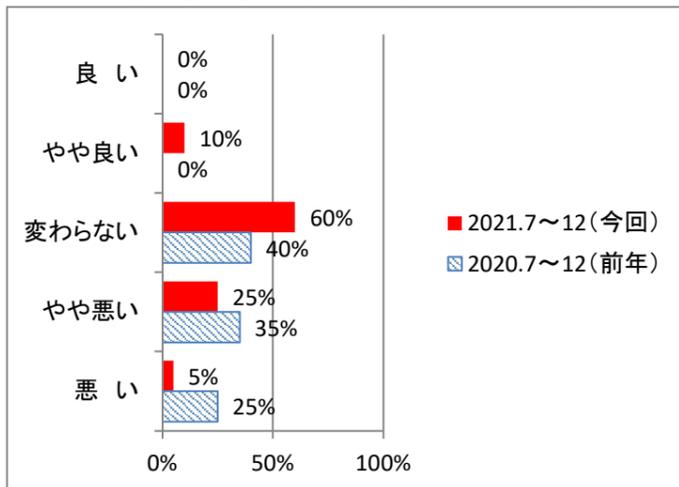
#### 今回結果と前年結果の比較



「0~5人」が55%、「6~20人」が45%という結果であった。

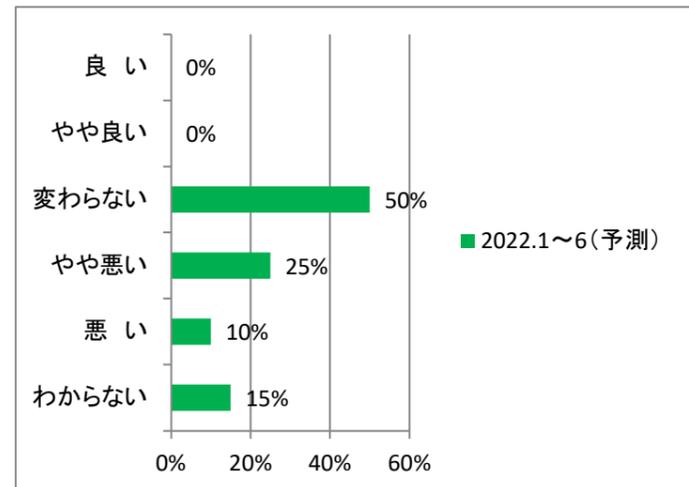
### 【 業 況 】

#### 今回結果と前年結果の比較



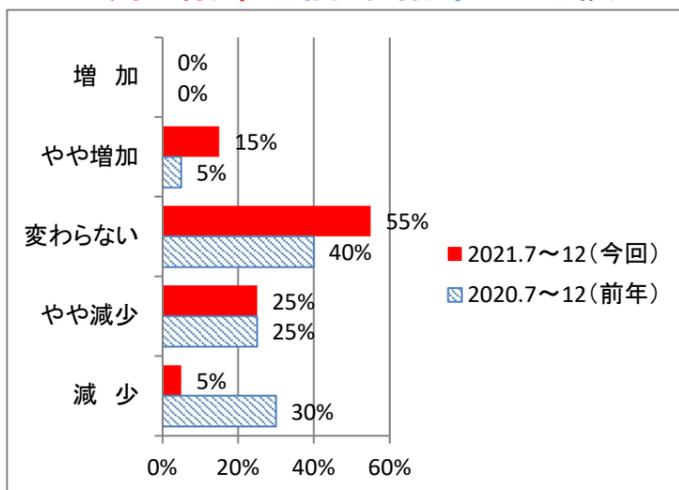
「変わらない」が60%と半数以上を占めている。「やや良い」が10%となっているが、「やや悪い」「悪い」で30%を占めている。

#### 予測(2022年1~6月)



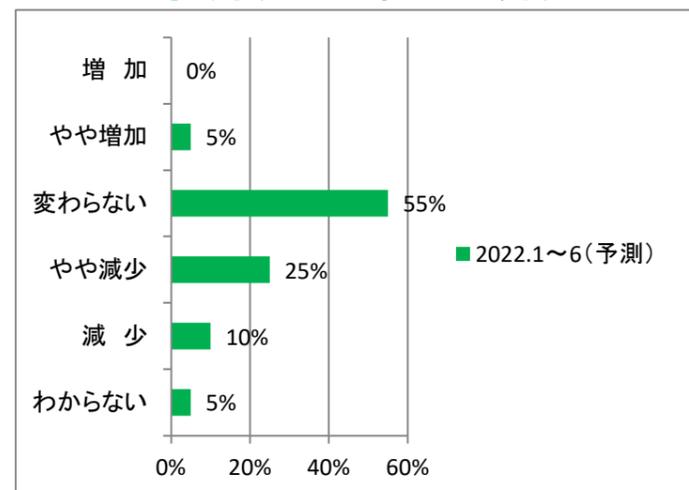
### 【 売 上 】

#### 今回結果と前年結果の比較



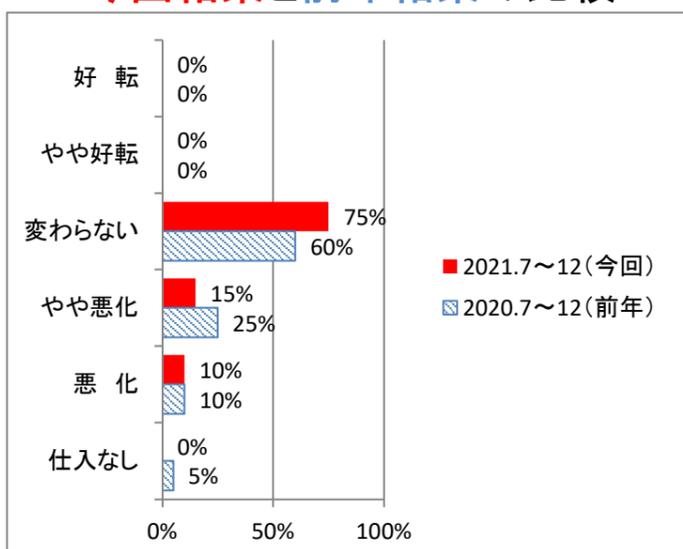
「変わらない」が55%と半数以上を占めている。「やや増加」が15%増えているが、「やや減少」「減少」で30%占めている。

#### 予測(2022年1~6月)



## 【仕入】

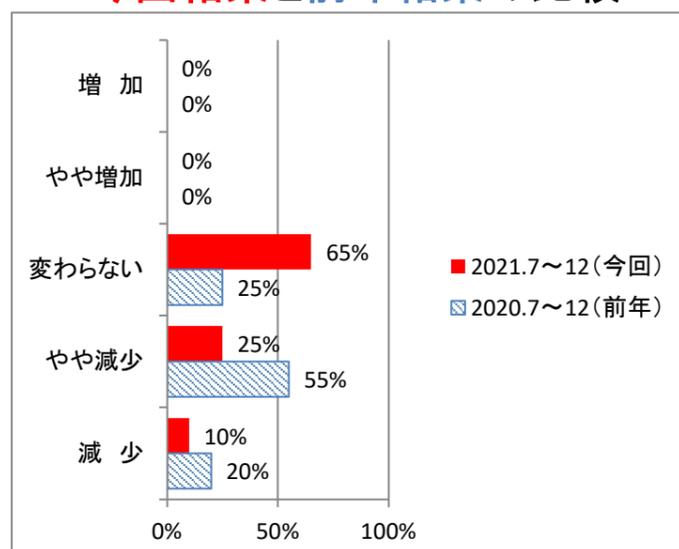
### 今回結果と前年結果の比較



「やや好転」「好転」との回答はなく、「変わらない」が75%を占めている。

## 【利益】

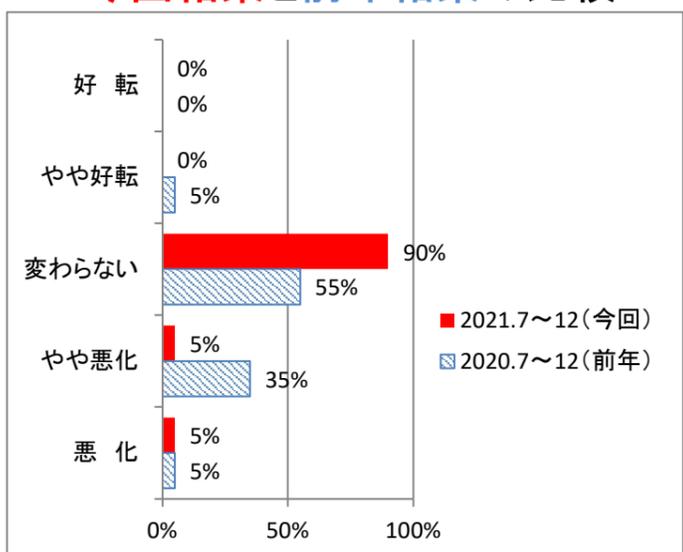
### 今回結果と前年結果の比較



「やや増加」「増加」という回答はなく、「変わらない」が65%と半数以上を占めており、厳しい状況が続いている。

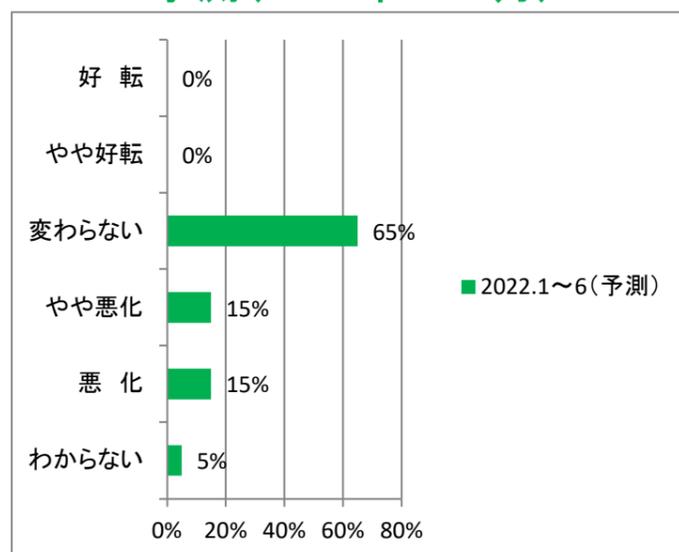
## 【資金繰り】

### 今回結果と前年結果の比較



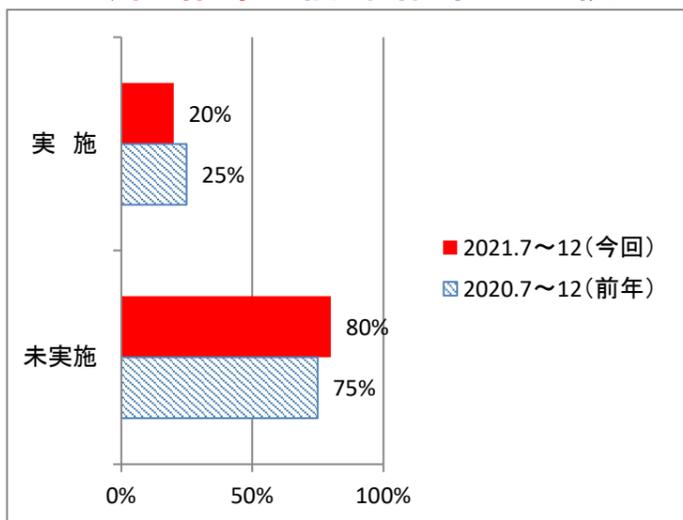
「やや好転」「好転」という回答はなく、「変わらない」が90%を占めている。

### 予測(2022年1~6月)

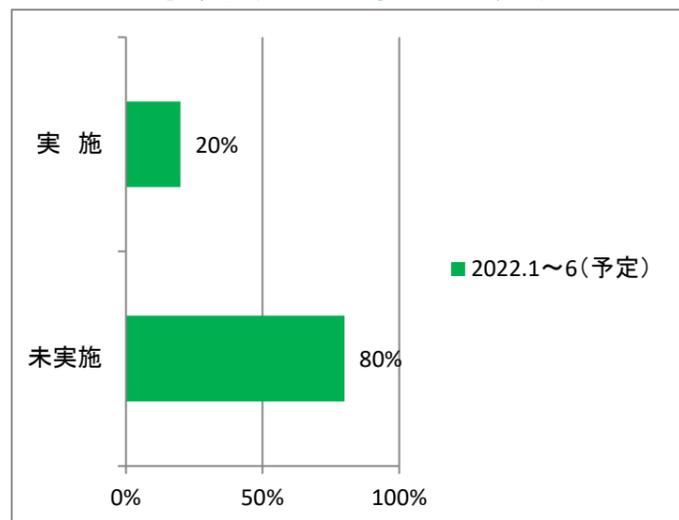


## 【設備投資】

### 今回結果と前年結果の比較



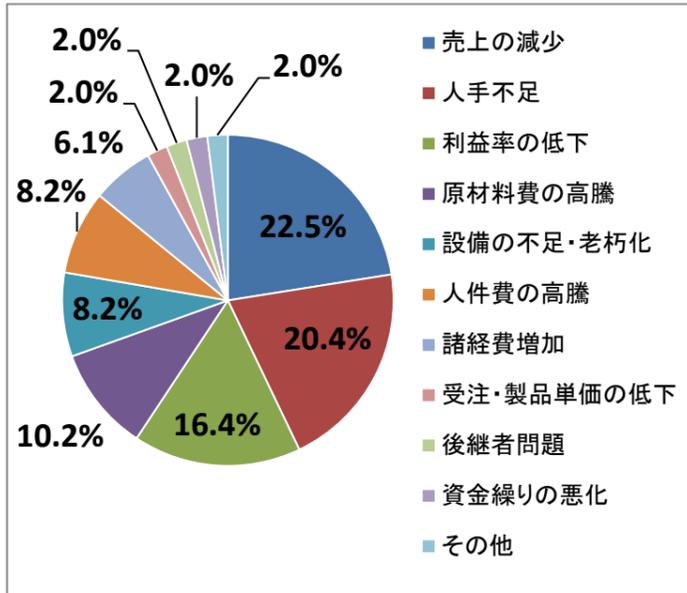
### 予定(2022年1~6月)



20%の事業所が設備投資を行っている。今後も20%の事業所が設備投資を予定している。

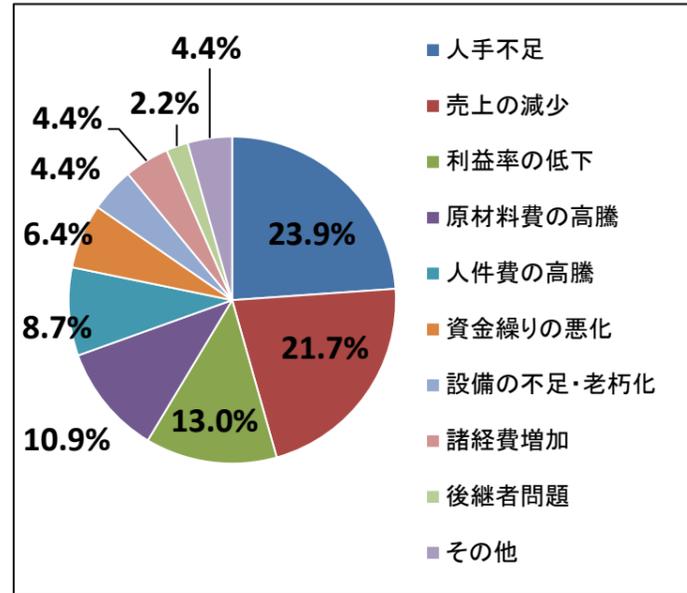
## 《 経営課題 》

今回(2021年7~12月)



売上の減少	人手不足	利益率の低下	原材料費の高騰
22.5%	20.4%	16.4%	10.2%
設備の不足・老朽化	人件費の高騰	諸経費増加	受注・製品単価の低下
8.2%	8.2%	6.1%	2.0%
後継者問題	資金繰りの悪化	その他	
2.0%	2.0%	2.0%	

前年(2020年7~12月)



人手不足	売上の減少	利益率の低下	原材料費の高騰
23.9%	21.7%	13.0%	10.9%
人件費の高騰	資金繰りの悪化	設備の不足・老朽化	諸経費増加
8.7%	6.4%	4.4%	4.4%
後継者問題	その他		
2.2%	4.4%		

経営課題で一番多く挙げられたのが「売上の減少」で22.5%、次に「人手不足」で20.4%、「利益率の低下」で16.4%という結果であった。